

記者会見資料

秘書課
電話 0771-25-5083

令和7年度スタディアブロードプログラムの実施について

本市はクニッテルフェルト市（オーストリア）、スティルウォーター市（米国）、ジャンデーラ市（ブラジル）と姉妹都市盟約を、蘇州市（中国）と友好交流都市盟約を締結し、これまで互いに訪問団を派遣するなどの交流を行ってきました。

令和7年度は、姉妹都市等への理解や親睦を深め、生きた英語を学び、国際感覚を身に付ける機会として、スタディアブロードプログラム（亀岡市中学生海外派遣研修事業）を2件実施します。

1 米国・スティルウォーター市（受入）

期 間： 10月13日（月・祝）～19日（日）＜6泊7日＞

訪問者： 中学生 7人（12歳～13歳）、随行教諭 3人、

交流内容： 大成中学校での交流・授業体験、ホームステイ、市役所訪問、市内見学（保津川下り、コスモス園など）、文化体験（藍染）など〔企画中〕

- ・ 亀岡市とスティルウォーター市は昭和60年に姉妹都市盟約を締結
- ・ 令和7年度は大成中学校とスティルウォーター中学校が姉妹校となって36年です。
- ・ 令和5年度は、10月に亀岡市立中学校・義務教育学校生7人がスティルウォーター市を訪問（団長：神先教育長）。ホームステイや授業参加、中学生との交流、市長・教育長表敬訪問、市内視察、文化体験（ハロウィン、BBQ、アメフト観戦等）を行いました。
- ・ 令和6年度は、10月19日から26日にかけて中学生7人、随行教諭2人、市長を含むスティルウォーター市訪問団5人を亀岡市に受け入れ、大成中学校での交流やホームステイ、市内視察、亀岡祭山鉦引き体験などを行いました。
- ・ 昨年度に引き続き、今年度も姉妹校である大成中学校にて受け入れを行います。

2 台湾・宜蘭県（派遣）

期 間： 11月8日（土）～11月14日（金）＜6泊7日＞

派遣者： 市立中学校・義務教育学校生 7人

随行者 3人（団長 佐々木副市長を含む）

交流内容： 羅東国中での交流・授業体験、ホームステイ、文化体験、宜蘭県・台北市・台中市等見学、新竹サイエンスパーク（台湾最先端技術展示施設）訪問など〔企画中〕

- ・ これまで亀岡市は環境先進地視察や学生交流、観光プロモーションなどを通じて、台湾の地方自治体や事業者、教育機関、そして市民の方々と交流してきました。
- ・ 日本から地理的に近く往来が容易であり、歴史・文化など多くの共通点を持ち、治安・衛生環境も良く、英語教育も進む台湾に交流を広げることは、より一層の国際交流・国際理解の推進につながると考えられることから、スタディアブロードプログラムの相手国として新たに台湾を選定しました。